



鴻巣市立下忍小学校

令和5年8月29日発行

学校だより

◎教育目標（目指す児童像）

「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「元気でがんばる子」

鴻巣市鎌塚10番地

TEL 548-2300

子どもたちをどのように育てるのか

校長 野本 昌宏

学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。今日から2学期が始まりました。職員一同、気持ちを新たに2学期も「子どもが考え、動く」ことを意識しながら教育活動に取り組んで参ります。



さて、昔からの考え方で人間の本来の性質について大きく3つの考え方があります。皆様は、次の3つのうちどの考えに近いでしょうか。

○人間は善を行うべき道徳的本性をもって生まれてくる。だから良い心が悪くならないように良い行いをほめてどんどんするようにし、悪いことはしないようにきちんとしつけるべきだ。（性善説：孟子）

○人間は利己的欲望をもって生まれてくる。だから悪い行いをやめさせるために良い行いを示して、悪い心がだんだんと良い心になるように教えなければならない。（性悪説：荀子）

○人間は白い紙のように、善悪の区別のない状態で生まれてくる。社会や生活体制などの後天的な理由で悪になったりする。だから良いことと、悪いことの区別がつくように教え、良いことは進んでするようにし、悪いことはやらないように教え諭していかなければならない。（白紙説：ロック）

一見、全く違う考え方に見えますが、これらの考えに共通なことは「良いことと悪いことをきちんと教えること、良いことをしたらほめ、悪いことをしたらそれは悪いことと教え、しないようにする」ことです。そのためには、大人が事実をしっかりと見つけ、良いことなのか、悪いことなのか判断していくことが求められています。

時として、良いこと、悪いことについて大人の判断と子どもの言い分は一致しないことがあります。その時にどうするのか。毅然と誤りを指摘して指導することもあるでしょうし、子どもの言い分を信じてあげることも時には必要かもしれません。

私は、事実に向き合いながら、子どもとの対話を続けていくことかと思います。大人としての考え、子どもの言い分をそれぞれ対話していく。一度ですっきり決論が出ることばかりではなく、大人にも子どもにも骨の折れることかも知れません。しかしながら、向き合うことは、必ず良い方向になると信じています。

校庭の芝刈り あいがとうございます

毎週木曜日に、下忍ふれあい隊の方々に校庭の芝生の維持・管理作業をしていただいています。芝刈りや草取り、散水等、暑い中の大変な作業を皆さんで協力して活動していただいています。きれいな芝生で下忍っ子が元気に遊べるのも、皆さんのおかげです。これからも感謝の気持ちを忘れずに校庭を使用していきます。



防災週間について

8月29日（火）～9月4日（月）は「防災週間」です。いつ災害がおきても不思議ではないと言われ続けていますが、日頃の備えが災害による被害を最小限に抑えることにつながります。この時期に改めて各ご家庭において、下記を参考に災害に対する備えをご確認いただければと思います。

- ☐家具等の転倒防止、収納物の落下防止
- ☐非常持ち出し品の準備（救急箱、懐中電灯、ラジオ、電池等）
- ☐3日～1週間分程度の食糧、飲料水の備蓄
- ☐家の中でのとるべき行動の確認（危険個所、避難経路、要配慮者等の避難方法）
- ☐避難所の確認

指定避難所（各小学校）、補助避難所（各中学校）、福祉避難所（公民館や福祉施設等）、災害発生直後の避難場所（新宿第一公園等）

※詳しくは鴻巣市ホームページを参照ください。[避難場所について・鴻巣市公式ホームページ（危機管理課）（city.kounosu.saitama.jp）](http://city.kounosu.saitama.jp)

※本校に避難する際には、災害によって避難する場所が違います。

地震時等の震災避難の場合…体育館・本校校舎

水害時等の洪水避難の場合…本校校舎2階以上

☐家族間の安否確認方法の周知等

また、学校からの依頼がなく「**児童引き取り**」に来ていただくのは、

震度5弱以上の揺れがあった時 ですので、よろしくお願いいたします。

開校 150 周年記念夏祭り・花火大会

8月27日（日）、天候の都合で1日延期となったPTA主催「開校150周年記念夏祭り」が開催されました。当日は約10店舗のお店にご協力をいただき、メインイベントの「おやじの会」による花火では音楽に合わせた迫力ある演出となりました。子ども達にとってよい思い出となり10年20年50年・・・と記憶に残ってくれと嬉しいです。地域・保護者の方々ご協力をいただきありがとうございました。（※HPもご覧ください。）

